

このイベソトについて

高校生が地域の課題に向き合い、「まちをもっと良くするアイディア」を 地域の企業や行政、市民活動の人たちと 一緒に話し合って、形にしていくイベントです!

「丸亀のまちをもっと元気にしたい! | 思いで、

地域で活動している学生たちの取り組みや、やってみたいことを語るトークに始まり、 学生が考えているアイディアと参加者の知見を活かしたマッチング会、 最後には学生と参加者のネットワークづくりとなる交流会を予定しています。

「丸亀の街のためにこんなことやってみたい!」という 学生の本気の声に、大人たちも本気で考える時間。 学生の熱意で未来の丸亀を変えるアイディアを 一緒に考えてみませんか?

詳細はこちら





スケジュール

10:00~学生トーク対談

10:45~アイディアマッチング会(座談会)

11:45~フリー交流会

<u>ゲストスピーカーについて</u>



丸亀大文化祭初代会長 石橋 由衣

香川県丸亀市出身。藤井高等学校出身。

2023年に開催された「まるがめ地域活性化プランコンテスト」にて、 地域と学生の『垣根を超えたコミュニティの創出』を理念に、 2024年に『丸亀大文化祭』を開催。明るく前向きな性格で今でも いつか丸亀に戻りたい気持ちを持ちながら、京都で街づくりの経験中。

丸亀大文化祭2代目会長 山内 瑚心南

香川県丸亀市出身。藤井高等学校2年生。

2025年に開催される『丸亀大文化祭』にて、素直で活発な性格で抜擢。

今年度の丸亀大文化祭の開催だけではなく、

持続的な学生の活動ができるプラットフォームである

『丸亀学生会議所(仮称)』も視野に入れながら、日々、試行錯誤して活動をしている。





第49回全国高等学校総合文化祭生徒実行委員会委員長 滝下 塔子

香川県丸亀市出身。丸亀高等学校3年生。

2025年7月26日~31日までに香川県で開催された全国から文化部員 2万人が集う「第49回全国高等学校総合文化祭(かがカ総文祭2025)」 にて、生徒実行委員会の委員長を務めた。

縁の下の力持ちとして、先頭に立つだけでなく、

仲間の意図をくみ取る柔らかなリーダーシップで、 総文祭の成功に貢献した。

> 主催:丸亀大文化祭準備委員会 共催:丸亀市市民交流活動センターマルタス